

佐倉市観光グランドデザイン「観光Wコア構想」－基本的な方向性－

(基本理念) 歴史の趣き、自然の恵み『となりの観光地・佐倉』～気軽に、繰り返し、楽しめるまち～

城下町地区

印旛沼周辺

侍

城下町地区

古民家の有効活用

花

印旛沼周辺

ふるさと広場の拡張

多様なルートで二つの観光拠点をつなぐ

- 自動車 ⇒ 田町バイパスの早期開通
- 自転車 ⇒ サイクリングロード、レンタサイクルの充実
- 船 ⇒ 観光船の航路延伸、船着き場整備
- バス ⇒ バスの充実
- 鉄道 ⇒ 仮設江原台駅の研究

滞在時間延長 ⇒ 消費拡大



1. 観光を取り巻く現況

① 低い地域経済循環率

- 市民の所得が市外に流出

佐倉市 70.5%
千葉県 84.1%

⇒市民の観光消費促進も必要

② 恵まれた立地条件

- 成熟したマーケット(八千代・印西・千葉・四街道等の近隣市)
…人口約 164 万人
 - 都心からの良好なアクセス
…自動車・電車で約 60 分
 - 成田空港に近接
…自動車・電車で約 20 分
- ⇒ターゲットの絞り込みが必要

③ ニューツーリズムの進展

- サイクリストの増加
…スポーツ自転車販売台数 10 年間で倍増
 - ヘルツーリズムに対する関心度
…約 58%が興味あり
- ⇒新たな観光志向の取扱が必要

④ 低い市外からの認知度

- 都内でのアンケートにおける認知度…34%
(東京スカイツリー及び KITTE)
※65%が佐倉市に「行ったことがない」もしくは「知らない」と回答。

⇒認知度の向上が必要

⑤ 繁閑の差が激しい観光施設

- 佐倉ふるさと広場
…4月、7月、10月に年間の 50%以上が来場
 - 佐倉草ぶえの丘
…5月、10月に年間の約 40%が来場
- ⇒閑散期における集客が必要

⑥ 関係機関との連携不足

- 観光協会、商工会議所、交通事業者、宿泊事業者等との連携不足
 - 観光客の視点の不足
…意見交換会において多数の意見
- ⇒関係機関との連携強化が必要

※実施の可否については今後要検討

2. 基本方針及び主な施策

基本方針① 観光消費を喚起する取組推進

観光 W コア構想

●二つの核となる観光拠点整備

- ⇒消費につながるインフラ整備
 - ▶ 古民家の有効活用(飲食・宿泊等)
 - ▶ ふるさと広場の拡張(飲食等)



●滞在時間を延ばし、消費を拡大する取組の促進

- ▶ 二つの核をつなぐインフラ整備
(アクセス道路・船着き場等)
- ▶ 消費や投資を促進する景観整備
(空き店舗対策との連携)
- ▶ コト消費=体験ツアーの造成
(侍、農業、スポーツ等)
- ▶ 新図書館を核とした回遊性向上等

基本方針② 明確な【ターゲット】戦略

『3つのとなり』 まちのとなり…市民、近隣 都心のとなり…都内 日本の玄関のとなり…インバウンド

- 市内西部地区や八千代、印西、千葉等の近隣市へのアプローチ
 - ▶ 市内へのバスツアーの誘致
- 都内に向けた集中的アプローチ
 - ▶ 企業研修やサークル・ゼミ合宿誘致の為の営業強化
 - ▶ 23 区内における PR イベントへの参加
- 成田空港を活用したアプローチ
 - ▶ 市内・成田・千葉等の宿泊・交通事業者と連携した商品造成等

基本方針③ 観光客来訪のシステム化

誘客、リピートのシステム化 …企業研修、各種合宿 ニューツーリズムの促進 …サイクル、グリーン、ヘルス

- 誘客、リピートのシステム化
 - ▶ 企業研修やサークル・ゼミ合宿等の誘致 [再掲]
- 日本遺産、印旛沼などを活かしたニューツーリズムの促進
 - ▶ サイクル(印旛沼)、グリーン(農業)、聖地巡礼(弱虫ペダル等)、スポーツ(岩名運動公園)、フラワー(ふるさと広場・草ぶえの丘)
 - ▶ 大型イベントの誘致(ツール・ド・チバ等)

基本方針④ 戦略的な情報発信と営業強化

年間計画の策定…キャンペーン期間 ICT の活用…SNS、HP ターゲットへの営業強化 …直接訪問、DM、商談会

- 年間計画の策定
 - ▶ 県・観光協会・商工会議所等と連携したキャンペーン期間の設定
 - ▶ 繁閑の差を意識したキャンペーン期間の設定
- ICT を活用した情報発信
 - ▶ SNS 等の活用、HP の充実(多言語機能・デザイン等)等
- ターゲットへの営業強化
 - ▶ 直接訪問、DM、商談会等

基本方針⑤ 関係機関等との連携強化

交通事業者・宿泊事業者との連携 …鉄道、バス、LCC、ホテル

市民・その他関係事業者との連携 …市民参画型観光事業の検討

- 交通事業者・宿泊事業者との連携
 - ▶ 市内・成田・千葉等の宿泊・交通事業者と連携した商品造成 [再掲]

- 市民参画の促進
 - ▶ 市民参画型観光事業の促進(イベントボランティア・施設整備等)

- その他関係機関や民間事業者との連携強化
 - ▶ 国、県、周辺自治体、国立歴史民俗博物館、千葉コンベンションセンター、市内観光事業者、工業団地等等

「観光 W コア構想」イメージ図

